

2012年度 第5回 常任幹事会議事録

●日時
2013年1月26日(土)
14:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 421号教室

●出席者
秋元圭一〔会長〕
土橋洋一〔常任〕
竹島 巍〔常任〕
西田一成〔常任〕
渡部 征明〔常任〕
大村政幸〔常任〕
松岡和彦〔常任〕
白石龍子〔常任〕
小山 弘〔常任〕
永吉昭浩〔常任〕
富澤和治〔常任〕

●委任欠席者(カッコ内→代理人)
日野 高(秋元)
甲斐光省
三好耕之
藤川正美
桜井裕美
浜村圭一(西田)
勝山昌幸
大野美菜子
乙葉 茂
山田直毅
軽込孝信
小高恭子

常任出席者 11名
委任欠席者 12名
(常任幹事23/25名 定足数成立)

●議事進行:松岡和彦

●議事録
書記:和田悠加

校正・制作・文責:
秋元圭一・大村政幸

■議題

- 卒業制作展・同窓会賞、卒業式後のパーティについて
- 堀商店のショーウィンドウについて
- その他・意見交換

■はじめに

出欠確認と会長挨拶の後、前回会議の議事録が承認され、asabi-netへアップすることが事務局より報告された。

■議題1 卒業制作展・同窓会賞・卒業式後のパーティについて

同窓生在校生支援委員会の渡部氏より報告があった。
○卒業・修了制作展は2013年2月27日(水)~3月3日(日)の5日間、横浜バンクアートにて。初日の16時頃からオープニングパーティ、他にも会期中にトークイベントやパフォーマンスなどが各科学生により行われる予定。
○同窓会賞はVDから2名、他の科からは1名ずつ選び、賞金は1万円の予定。
「去年の投票で気づいたことは?」との質問に渡部氏は「投票用紙の字が読みにくいのでわかり易く書いてほしい。科ごとの人数が違うので、投票率や得票数の差が大きいこれはやむを得ない。今回は1フロアなので、去年よりは作品を見てもらい易くなっている。映像作品はひとつひとつ見るには時間がかかるので見てもらいにくい」と述べ、「投票用紙は台がないと記入しにくい」との意見に「前年までの反省も踏まえ、作品キャプションの横に番号を振っておき、投票用紙には番号のみを記入する方法をとりたい。厚めの用紙にして、記入用のテーブルを会場に置いてもらえるよう検討する」と答えた。
○卒業・修了式は2013年3月12日(火)セシオン杉並にて。
式後に学校でパーティを行う。助成金は10万円。会長と事務局長が出席し、同窓会の紹介も行う予定。
秋元会長は「平日でスケジュールがつかないかもしれませんが、皆さんもパーティに出席してほしい」と述べた。

■議題2 堀商店のショーウィンドウについて

○秋元会長は「次回の入れ替えは1月31日(木)で、大野氏と甲斐氏が出品を予定。入れ替え作業で手伝ってくれる方を募集している。現時点では私と甲斐氏、桜井氏、小山氏、大野氏の5名が参加を予定している。3月の出展者は決定していないが、ACVのメンバーに声をかける、小沢氏に若い方に声をかけてもらう等、考慮中」と述べた。
「WEB上で出品募集をするため、内容説明のページを準備中、申込みにはメールフォームから応募できるように予定」と内容案のWEBページ見本プリントが配布され、意見を確認、反映して公開する運びとした。
○今後の展開について意見が交換された。
・新年度から、新たに堀商店のプロジェットの委員会を作る予定。
・搬入と搬出は奇数月の末に行う。
・若い方たちに出席してほしいので、学校との連携も続けながら出展者を募っていききたい。
・理想はホームページから個人的に応募してもらうこと。
・asabi-net上にバナーを貼ったり、facebookで告知するなどして募集する。
・ウィンドウが2つあり、展示期間は2ヶ月。ひとりで2つのウィンドウを使用することも可能。
・秋元会長は「予算をたて、皆で話し合って決定する。あまり多く予算を出す予定はないが、3月分までは交通費のみ支払う。次年度に新しく担当を決めて予算をたて直す」と述べた。
・参考として過去2回の交通費は、9月は6人で4,940円、11月は5人で4,320円。
・前回会議のコーディネート料について、会長から小沢氏に報告済みだが支払いはまだ済んでいない。
・2つあるウィンドウに、Aウィンドウ、Bウィンドウなどの呼び名を決めてはどうか。
・出展者が募れなかった場合について、空きが出ないように定着するまで声かけを続けてもらう。早いうちから声をかけるなどの対策をとる。
・応募の受け付けはアサビ卒業生などのアサビ関係者のみとする。外部の方が参加する場合は、アサビ関係者との共同作品など、アサビが係っているものにしてもらう。
・卒業パーティで告知をするよ。
・卒展で同窓会賞を受賞した方に、特別賞として出展する権利を与えてあげるのもいいかもしれない。

■議題3 その他・意見交換

★雨宮慶太さん(S55年度VD卒)の映画試写会について
松岡氏より「2月12日(火)16時からアサビ校内にて行われる。同窓生も20人ほど参加できるので、希望があれば言ってください。HPなどで告知予定で、応募用のメールフォームを用意しようと思っている」とアナウンスがあった。

★常任幹事会の開始時刻と時間について、学校に教室使用願いを出す必要から、予め決めておけないかとあり、
案1【14:00~17:00】 案2【15:00~17:00】 案3【14:00~16:00】があげられ、検討された。
・あまり長くても意味が無いので2時間がよい。
・教員の方もいるので、案3だと参加しにくい。
・話のまとめ方などを考えると案1がよい。

以上のような意見が交わされた後、会議での意見を簡潔にしてまとめる方向で、基本的に案2【15:00~17:00】とし、議題のボリュームによっては14時開始とする事とした。

★事務局の大村氏は「会議案内では会議の開始時刻の確認をお願いしたいのと、会議案内の出欠返信に『出席します』などの言葉だけの返信が来る場合がありますが、指定の書式内に記入して返信してください」と述べた。
また、「今回事務局からの案内送付が、会則にある1週間を切ったが、郵送で委任状をやり取りするのに一週間必要なので、必ず一週間前には案内を送ってほしい」との意見があり、注意していく事とした。

★「会議へ欠席する場合、代理人を選ぶ際にも必要となる為、常任幹事の名簿を配ってほしい」と意見が出た。

★「委任状をメール返信でも正式なものとして受付けていることが会則に載っていないので、会則の文言を変えるか、正式な原本を郵送するべきではないか」との意見に、秋元会長は「会則でその部分を変えることは考えていません。メールでの送付に関しては常任幹事会での決定事項として今まで進めてきました。従って郵送の方は郵送で、メールの方はメールで返信いただき、それを正式回答として事務局で集計し会議の中で報告するという、これまでの進め方で了解いただけますでしょうか」と答え、事務局からの案内が遅れなければ皆の意思自体は届いていることを踏まえ、会則の変更はせず、出欠・委任状のやり取りは現在の形を継続することで可決された。

■閉会の挨拶

秋元会長より「期末になるので、各リーダーの方は決算用概算のまとめと次年度活動計画と予算概要を3月15日頃までに送ってください。それをもとに次年度の大まかな予算をたて、次回提示します。」とアナウンスがあった。

次回常任幹事会は2013年3月30日(土)15時からと確認され、議会は閉会した。